



## 古代人の生活を再現しよう 全校で縄文土器づくり

古代人の生活を再現しようと、南中学校では、7月27日全校生徒が参加して、縄文土器づくりが行われました。学区内には、藤株遺跡や七日市囲の内からストーンサークルが発掘されていることから、3年前から郷土学習の一環として取り組んでいるもので、当日は、白砂や砂、粘土を混ぜ合わせ、縄文式土器特有の紋様を刻んだ壺などを作成。自然乾燥したあと9月に野焼きをして完成となります。

### 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 25,131人	(6人減)
(出生 17人 転入 54人)	
(死亡 13人 転出 64人)	
男 12,235人	(12人減)
女 12,896人	(6人増)
世帯数 7,292世帯	(7世帯増)

# 成功のうちに閉会

## 四天王寺高が9度目の優勝



▲我が子の逆点劇に目頭を押さえる  
奈良白藤高のお母さんたち

▼綴子集落センターに泊った宇都宮女子商業高は  
地域の子供会と交流していました



都道府県の予選を勝ちぬいた五十四チームが参加して、全国高等学校総合体育大会バレーボール競技が、八月一日から五日まで開催されました。

連日三十度を越す猛暑にもかかわらず、鷹巣体育館を主会場に、鷹巣農林高校、鷹巣高校、鷹巣中学校、鷹巣小学校、合川体育館で、手に汗にぎる熱戦が展開されました。

最終日の決勝戦は、粘る聖和学院（神奈川）を振り切った川越商業高（埼玉）と、優勝候補の八王子実践高（東京）を破った四天王寺高（大阪）の対戦と

なつたが、終始、優勢に試合を展開した四天王寺高が、五年ぶりに九度目の優勝を飾りました。なお、四天王寺高は、三十六年国体でも当町で優勝しており、各会場を埋めつくした観衆は延べ二万五千人で、昭和三十六年以前の動員数となり、期間中は「バレーの町」一色となりました。

千人を越す大選手団の宿泊は半数近くが集落センターやセミナーハウスなどでまかないましたが、それぞれ、地域では宿泊選手の応援団を繰り出し、連日会場にかよつという熱の入れよ

うで、選手から感謝されるなど心のふれあう交流の場が多くもたれていました。

また、会場に向う沿道は、丹念に手入れされたマリーゴルドやサルビアが咲き乱れ、訪れる選手観衆の心を和ませていました。

大会では、役員・高校生の補助員が一体となって運営にあたりておりました。このように、町民一人一人がそれぞれの立場で協力されたことが、大会成功の原動力だと思います。

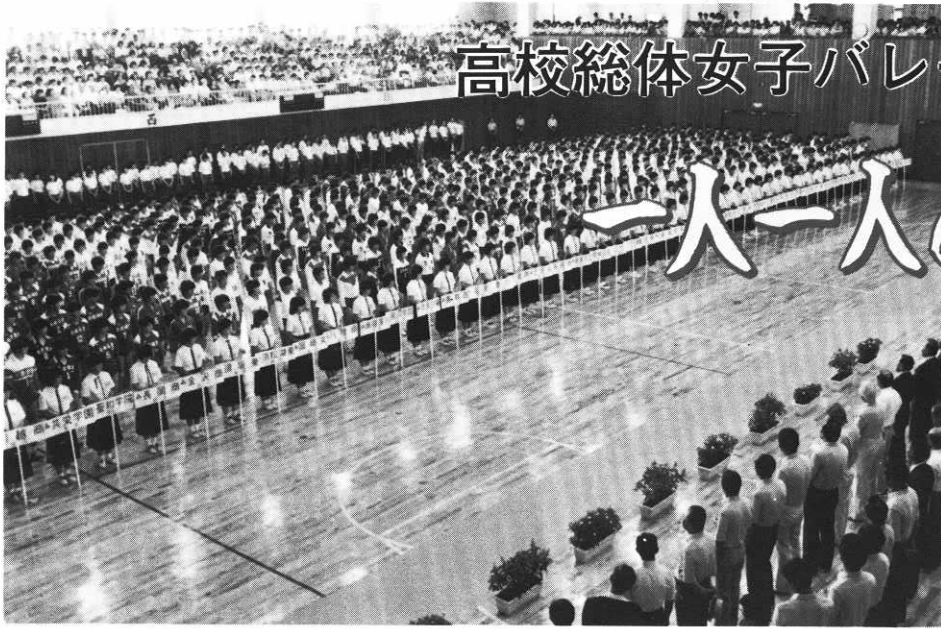
あらためて、皆様のご協力に感謝を申しあげます。

▼敗れてもさばさば、笑顔で帰路  
につく群馬・農大二高の選手



# 高校総体女子バレーボール

## 一人一人の協力で



▲全国の精鋭54チームが勢揃いの開会式

▼鷹巣体育館は連日2千人以上の観衆でにぎわっていました



◀選手誓宣を行う角館南高大石主将



▲鷹巣小学校で行われた宮崎日大と浜松湖東高戦

▶優勝校・四天王寺に  
出川町長からメダルが授与



# ユニークな個性を育てよう

## 子ども会キ

キャンプ生活を通してユニークな個性を...と、ことしで二十一回目の子ども会キャンプ村が、七月二十六・二十七の両日中央公園中之島キャンプ場で開設されました。

町内の子ども会から、五・六年生のリーダーおおよそ百二十人が参加。二十六日午前十時三十分、リュックや寝袋をかかえて集合。さっそく開講式を行ったあと、役割分担、キャンプ生活の心得などを説明しまし



▶テントの設営は慎重に

## キャンプ大会を開く



▶指導者の指示によりみんなで夕食の準備

た。午後はテント設営、炊事、キャンプファイヤーなどで交流が深められていました。

炊事では、焼きそばや豚汁、カレーライスなど、包丁さばきも手なれたもので、手際よく自慢の腕をふるっていました。

キャンプファイヤーは、遊園地で行われ、二つのファイヤーを囲んで、フォークダンス、ゲーム、各班ごとの出しものなどにぎやかに交歓。

二日目は、参加者全員で中央公園の清掃を行うなど、団体生活をとおして、貴重な体験ができ、子どもたちは、夏休みの楽しい思い出になったことでしょう。



▶ゲームを楽しむ子どもたち

■18日(月) 秋田市で秋田県地域交通対策協議会、鷹角線敷設期成同盟会総会が開かれそれぞれ出席。

■20日(金) 鷹巣阿仁広域市町村圏組合協議会

■22日(日) 町消防団訓練大会が西小学校グラウンドで開催。消防団員総出場し炎天下で、規律訓練、ポンプ操法等郡大会優勝を目指して励まれた。

■24日(火) 県道路利用者会議理事会及び総会と、他二団体の会議があり出席。

セクターによる運営は、先づ角館線から行うべきである」として、転換時期については並行線をたどった。

■29日(月) ことしで十五回

目の全日本大学選抜相撲秋田大会は、高校総体の関係で鷹巣農林高校に会場を移して開かれた。昨年は高校生でありながら「アマチュア横綱」となった日本大学の久島啓大選手が出場するとあって、早朝から客の入りがいよい。久島は期待に応えみごと個人優勝す。



町長 白誌

出川 禮一

7月16日～31日

■27日(金) 角館線特定地方交通線対策協議会は今回で六回目の会議である。県をはじめ沿線町村側としては、はじめて同線を「第三セクターによる鉄道維持」と述べた。ただ転換時期については、第一次選定路線である角館線と第二次選定路線になる阿仁合線そして未開通部分の開通、つまり全線開通後、国鉄からの移譲を考えているのに対し、

国鉄側(或は運輸省)は「本協議会の対象路線である角館線としての協議であり、第三セクターによる運営は、先づ角館線から行うべきである」として、転換時期については並行線をたどった。

■31日(水) 雄和町に新設された県営陸上競技場で、全国高等学校総合体育大会の総会開会式が行われた。総会出場選手の半数近くが開会式に出席。整然と隊列を組んでの入場行進は、「東北の緑に染まれ君の青春」と、若人の意気軒昂、将に天を衝く勢いであり、選手諸君の健闘を限りなく折る。

■27日(金) 角館線特定地方交通線対策協議会は今回で六回目の会議である。県をはじめ沿線町村側としては、はじめて同線を「第三セクターによる鉄道維持」と述べた。ただ転換時期については、第一次選定路線である角館線と第二次選定路線になる阿仁合線そして未開通部分の開通、つまり全線開通後、国鉄からの移譲を考えているのに対し、

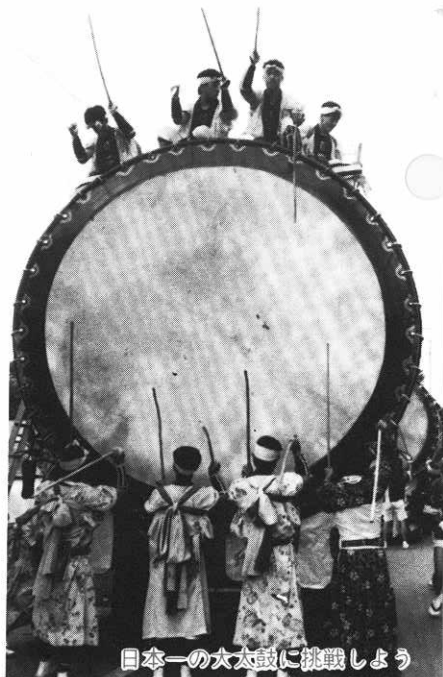
国鉄側(或は運輸省)は「本協議会の対象路線である角館線としての協議であり、第三セクターによる運営は、先づ角館線から行うべきである」として、転換時期については並行線をたどった。



ヘラブナ釣りに挑戦しよう

# “まごころ秋田” 観光キャンペーンが

9月から12月まで実施



日本一の太鼓に挑戦しよう

「まごころ秋田」のキャッチフレーズで、いよいよ9月から十二月までの四ヵ月間、全県下で観光キャンペーンが展開されます。

このキャンペーンは、東北新幹線や縦貫自動車道、航空路線の整備にとまない、全国が目が北に注がれております。

県や各市町村、民間では、この機会に、秋田のイメージを高め、観光客の増大を図ろうと計画されたものです。

最近の旅行の形態は、小グループ、家族旅行が中心になってきており、自然の中でスポーツを楽しんだり、歴史や民俗の探訪、民芸品をつくるなど、多様化しております。

このキャンペーンでも主役になるのは、市町村各地域における催しの企画で、観光客が地元の方々と「ふれあい」参加“体験”できる観光イベント（行事、催し）が、全県で百九十

二件準備されております。

鷹巣町でも▼日本一の太鼓に挑戦してみませんか▼大物ヘラブナ釣りに挑戦してみませんか…のイベントを用意して、観光キャンペーンを行っております。町民のみならず、親戚やお知り合いの方に紹介してはいかがでしょうか。

お問い合わせは、町商工観光課へ  
☎二一—一一—：内線一五〇

## 第22回 町民体育祭は 9月2日(日)です

### 町営墓地の分譲 (永代使用)

市街地を一望し、自然の景観に恵まれた鉢巻山に、昭和53年に町営墓地を造成しました。

同公園は、参道の舗装、駐車場、休憩所を整備しており、近い将来国道105号バイパスの開通にとまない交通の便はさらによくなります。

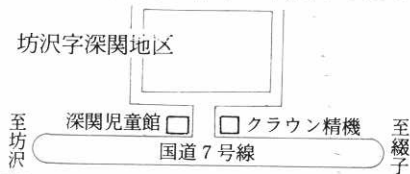
希望者は早めに申し込みください。

- ◆規制墓地 5㎡(2m×2.5m) 100,000円
- ◆自由墓地 6.25㎡(2.5m×2.5m) 125,000円
- ◆管理手数料 年間 500円
- ◆申込み先 役場保険衛生課衛生係へ…印鑑と住民票(抄本)をご持参ねがいます。

### あさひ団地、宅地分譲中

住宅生協では、多くの方々に宅地を分譲しようと、昭和56年から受付けをしておりますが、今年度は27区画(すでに16世帯入居)を分譲することになりました。ご入用の方は早めに申込みください。

場所 坊沢字深閑地区



坪数と価格 340万円(70.12坪)～580万円(121.38坪)

団地設備 道路、公園、水道は町営です。  
お問い合わせ 住宅生協(秋田県勤労者住宅生活協同組合)  
秋田市中通6丁目7番4号(労福ビル4F) ☎0188-33-8721  
鷹巣町労働福祉会館  
鷹巣町大町7-11 ☎01866-2-3870

# おしらせ



## 就学義務免除者の 中卒程度認定試験

病気などやむを得ない理由で義務教育を受けられなかった方に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために、国で試験を行うことになりました。合格した方には高等学校の入学資格が与えられます。

### 〔受験資格〕

- ▼就学を免除された方で、昭和六十年三月三十一日までに満十五歳以上になる方
- ▼尋常小学校または国民学校に就学免除された方
- ▼就学免除を受けず、義務教育諸学校を卒業することができなかった方で、就学免除を受けることができる理由があったと文部大臣が認めた方

### 〔受け付け〕

九月十一日まで秋田市山王四丁目一の一・県教育庁高校教育課あて(☎秋田六〇一一二七九)

### 〔試験期日、課目、場所〕

十一月九日に、秋田市中通六丁目六の三六・県立秋田東高等学校。課目は国語、社会、数学理科、英語。

## 宅地建物取引 主任者の資格試験

県では昭和五九年度宅地建物取引主任者資格試験を次により行います。

- ▼受験の申込み⇒申込用紙及び受験案内書は、北秋田土木事務所配布します。
- ▼申込受付期間⇒昭和五九年九月三日から九月七日まで
- ▼試験日時⇒昭和五九年十月二一日(日)午後一時から三時まで
- ▼試験場所⇒秋田県立秋田工業高等学校

- ▼受験資格⇒①学校教育法による高等学校を卒業した者 ②宅地又は建物の取引に関し、二年以上の実務の経験を有する者。
- ③知事が建設省令の定めるところにより前二号に掲げる者と同等以上の知識及び能力を有すると認められた者。

## 手話講習に参加を

手話サークルでは、八月二三日(木)から十月十一日(木)までの毎週木曜日、初心者対象に手話講習会を開きます。

象に手話講習会を開きます。開催場所は中央公民館、時間は午後六時半から八時半まで、受講料は無料です。受講したい方は、当日会場で受け付けます。

## まちづくりの 標語を募集します

まちづくりでは豊かな生活の基盤となる、道路、公園、下水道、河川等を美しく整備していくことが大切です。

魅力あるまちづくりをすすめ



愛着と誇りのもてるわがまちをつくっていくための合言葉を考えてみましょう。応募要領は次のとおりです。

- ▼募集期間⇒五九年九月三十日
- ▼送り先⇒東京都千代田区平河町二一十六一十四(財)都市計画協会内 まちづくり実行委員会標語募集係
- ▼応募資格⇒①ハガキによる応募に限り、一人何点でも応募できますが、ハガキ一枚につき作品は一点限りとなります。
- ②住所、電話番号、氏名、年齢性別、職業を明記してください。

### 〔向黒沢水管橋塗装〕

- ▼工事場所⇒綴子字高野出口下岱地内
- ▼請負額⇒千六百七十六万円(内町分六百八十七万二千元)
- ▼請負者⇒阿部塗装店(阿部秀雄)
- ▼工事期限⇒八月三十日

### 〔前野団地側溝補修工事〕

- ▼工事場所⇒綴子字前野地内
- ▼請負額⇒四百三十万円
- ▼請負者⇒堀井組、堀井三治郎
- ▼工事期限⇒八月三十日

### 〔特殊改良第四種工事〕

- ▼工事場所⇒脇神字影堀地内
- ▼請負額⇒千九百五十万円

- ▼請負者⇒伊藤組・伊藤菊男
- ▼工事期限⇒十月七日
- ▼工事場所⇒綴子字上松原地内
- ▼請負額⇒二千七百四十万円
- ▼請負者⇒佐藤建設・佐藤清治
- ▼工事期限⇒九月二十二日
- ▼工事場所⇒綴子字大舟沢出口地内
- ▼請負額⇒千九百三十万円
- ▼請負者⇒佐藤建設・佐藤清治
- ▼工事期限⇒九月二十二日
- ▼工事場所⇒七日市字下舟木岱地内
- ▼請負額⇒百五十万円
- ▼請負者⇒秋田土建・北林一成
- ▼工事期限⇒九月二日

### 〔道路維持工事〕

- ▼工事場所⇒鷹巣町材木町地内
- ▼請負額⇒四百四十八万円
- ▼請負者⇒板倉建設・板倉七郎
- ▼工事期限⇒九月二日

## 第28回 町民盆踊り大会

8月15日から17日までの3日間、衛生堂～秋田銀行鷹巣支店前の路上で、恒例の盆踊りが開催されます。賞品をたくさん用意しておりますので、多数ご参加ください。

▼時間 ○子供の部…午後7時～8時 ○大人の部…午後8時～9時30分

※8月15日は午前10時から午後7時まで、歩行者天国も実施します

# 「鷹巣町史」編さんのため

## 資料を提供してください

鷹巣町が、昭和三十年四月一日に、鷹巣、七座、坊沢、栄、沢口が、三十一年九月三十日に綴子、七日市がそれぞれ合併して、早くも三十周年を迎えようとしております。

町では、記念事業として「鷹巣町史」を刊行する計画で、準備を進めておりましたが、ことしから執筆し、六十五年度までに全四巻を刊行する予定です。

四巻の内訳は、原始、古代、中世、近世、近代、現代、民俗の構成となるほか、資料編を出すことにしています。

すでに編さん委員や、専門委員を委嘱しておりますし、また各集落、旧家などに保存されている資料や古文書を発掘するため、協力委員も次々とおり委嘱しております。

今後、作業を進めるうえで、担当される委員の方がご難儀されることとなりますが、町の史実を証明し、より正確な町史を編さんするため、町民の皆さんが、保存、保管している資料や古文書などを、提供してくださるようお願いいたします。

〔編さん委員〕

- ▽委員長・笹原一
- ▽副委員長・三沢宏
- ▽委員・村上薫、二階堂善三、中島修三、松橋栄信
- 武内正俊、寺田ヤシ、九島武雄、佐藤実、長崎吉雄、中村幸雄、吉岡興、藤原興道、照内捷二
- 〔専門委員〕執筆担当
- 二階堂善三、村上薫、松橋栄信、武内正俊、照内捷二
- 〔協力委員〕
- ▽栄●松尾精一、長谷川啓司
- ▽沢口●島山忠光
- ▽坊沢●長崎久
- ▽七座●大川康一、戸沢類治
- ▽綴子●佐藤与治兵衛、石川太永治、村上士良
- ▽七日市●堀部誠孝

事務局は、役場企画財政課企画係となっております。

## 「中国を知る講座」九月から開講

昨年初めて試みた公民館定期講座「中国語講座」が大変好評で、受講生の間からは是非今年もやって欲しいとの要望があり、菅農大中国農業技術研修生を講師に左記により、実施することになりました。

ことしは、昨年とは少し内容

を変え、語学中心の講座から、中国そのものを知る「中国を知る講座」として再出発します。

◇期間●九月～十一月（各月第二、第四木曜日）

◇場所●中央公民館

◇時間●午後七時～八時三十分

◇内容

九月十三日●中国の自然と生活、九月二十七日●家族、習慣冠婚葬祭、十月十一日●日常の食べもの、代表的料理、十月二十五日●農村の生活、商工業の実態等、十一月八日●学校教育について

※受講希望者は八月末日まで中央公民館へ（☎二一―一三〇）

受講料は無料ですが、実習等の時は、材料代を徴収します。

## 農業センサスの

### 標語・ポスター募集

農林水産省では、来年の二月一日に行なわれる農業センサスの標語とポスターを募集します。

▽標語●官製はがきに一枚一句送付先は東京都目黒区目黒二―一―一―十四（大鳥ビル）

▽農林統計協会へ九月三日まで

▽ポスター●鷹巣町役場企画財政課企画係（☎二一―一三〇）

内線二四三）へ八月末日まで

応募者は、住所、氏名、年齢職業（小・中学生は学校名、学年）を明記してください。

# 郷土史年表

92

西暦年号	昭和	和	時	代	事
一九六六	昭和三十九				○九月三十日 町村合併十周年記念式典
昭和三十九					○十月二日 太田堰土地改良区画整理完工記念碑除幕式（二三ハル完成）
					○十月三十一日 世界で最初の卓上電子計算機試作
					○十月 阿仁合線全面デーゼル化
					○十月三十一日 中教審が「期待される人間像」を報告
					○十一月七日 町村合併十周年記念造林植樹―二カ年継続で栄堤の沢など二十六ハル造林する
					○十一月十二日 綴子老人クラブが綴子小学校に桜苗木を植える
					○十一月二十八日 鷹巣地区協力員が中央公園地内に桜苗木植樹
					○十二月一日 鷹巣在任の沢口会で中央公園地内に「鷹巣中央公園碑」を建立除幕式を行なう
					○十二月三日 秋北バス鷹巣営業所・バスターミナル新築営業
					○十二月二十日 鷹巣銀座通り商店会でアーケードを完成
					○一月二十九日 衆議院議員選挙・石田博英・佐々木義武・内藤良平・鈴木一 当選
					○二月十五日 朝日農業賞努力賞に沢口農協養鶏部受賞、米作日本一技術部門で島山喜作氏が努力賞受賞
					○三月九日 鷹巣地区青年会発足
					○三月十八日 七座小学校校歌制定

# 主婦の呼びかけで 冠婚葬祭の合理化

郡公連北海道視察報告から



生活合理化運動にとりくんでいる大館北秋公民館連合会職員部会の先進地視察レポートがとどきました。当町からは中央公民館の中林三千夫主事が参加。視察したのは北海道から本州の方に突き出ている渡島半島の知内町、厚沢部町で、共に人口七千位ですが、この半島の東側上磯郡（一市一四町二村）の実態調査資料も入手でき、その大要を知ることができました。

## 家計担当の 切実な叫びから

この地方の冠婚葬祭の合理化は、大体昭和五十年代からはじまっていますが、最初の呼びか

けは、行政側が六町村、民間団体が八市町、行政と民間協同が三町で、家計を担当する婦人の切実な呼びかけが動機となっているとのことでした。

まず、どこの町に行っても三百人以上の人寄せができる大きな建物があり結婚披露宴は大方そこで行われているようでした。名称は「〇〇町総合センター」「福祉センター」「公民館」などとなっていて使用料は二万円から二万五千円程度でした。

## 結婚披露宴会費は 三千五百円～五千円

結婚披露宴の実態は上磯郡の場合もまちまちで、三千円が二

町、三千五百円が五町、五千円が八町村、六千円が一村となっており、函館市の場合はホテルで参加者百名付六十万四千円で一人当七千円の会費でできるようになってきているようでした。

知内町の三千五百円会費の内訳決算書の例によると、参加者二百二十二人で、収入七十七万七千円、支出七十四万六千八百十円、残金三万九千九百九十円。

一人当では料理が二千円（オードブル、さしみ、のり巻、果物） 飲みもの六百円、印刷物四百円、借上料百三十円（会場費、ウエディングケーキ、キャンセル用具） 雑費百三十円、新郎新婦への記念品（ビデオテープ、アルバム）代となっていて参加者への引出物は一切ありません。会費が三千五百円と低額で多くを招待しなければ採算がとれないという面もあり、殆んどが二百人以上と人数の多いのには疑問が残るところでした。

## お見舞・香典の お返しは廃止の方向

その他、入・進学祝は三千元以内、出産祝三千元以内、病氣見舞三千元以内とし、お返しははがきをもって代える。葬儀の生花、花輪の代りにポスターを利用する。（厚沢部町の例）など、徹底した交際費の切りつめ方向を申し合わせておりました。

# ふるさと 人物伝 72

## 清水 弥吉

一八九一—一九五〇

七日市の奥、明利又集落の道端に浅利氏の墓と並んで、昭和二十七年六月、竜森牧野農業協同組合によって建立された「牧野設定記念碑」があり次の碑文が刻まれている。

功勞者 清水弥吉氏

氏は明治二十四年三月二十一日清水弥市二男として生まれ、大正十四年四月より昭和二十二年四月まで村議会議員として村政に携わること十二年、その間村政はもとより畜産にも多大の力を注ぎ、その業績は一般の人々に認められて本郡畜産議員に選出され更に農業委員としてその職に

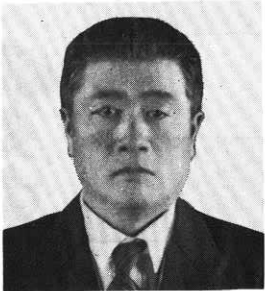
つくや明利又、松沢、三ノ渡集落の牧野不足に思いを致しこれの解決に努め遂に実現を見るに至る。（後略） 碑の台座にある「沿革」がその経緯を詳しく説明している。

大正から昭和の戦中戦後にかけて牛馬畜産は、農家にとって大きな収入源であった。竜森地区は山間へき地でありながら周囲の原野は殆んど国のもので利用がままならなかった。弥吉をリーダーとするこの地区の人々は、大正十三年より、牧野としての貸付方を県や鷹巣管林署に願ひ出て条件整備につとめ、許可され

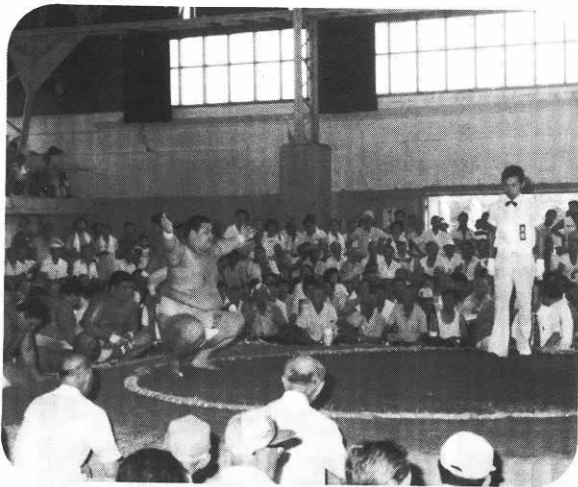
昭和二十四年の自作農特別措置法の施行により、自分たちで作った組合に所属替となったものである。その面積一八〇畝、利用者七十七人、牛馬約三五〇頭が常に放牧されていた。

弥吉はこの地区の大ボス的な存在で、彼の一声で万事が運ばれた。頑固一徹の反面、政治的な根柢なしに妙を得て根柢よく事が運ばれ、この大事業が完遂されたものである。昭和二十五年九月十日没

（資料、碑建立時の組合理事橋本孫蔵氏、孫・清水修智氏談）  
文責 長崎 久







### 久島啓太くんが個人で優勝

第15回全日本大学選抜相撲秋田大会は、7月29日(日)午前9時から鷹巣農林高校体育館特設土俵で開かれました。日中の最高気温が今季最高の35.6度を記録し、うだるような暑さにもかかわらず、昨年、高校生でアマチュア横綱となった日大の久島啓太選手が出場するとあって、朝から超満員となりました。結果は、個人戦で久島くんが、団体戦で日大がそれぞれ優勝。

台風シーズンをひかえ、集中豪雨による洪水を想定して、米代川水系水防工法訓練講習会が、7月23日午前10時から、鷹巣橋左岸下流で行われました。講習会には郡市内の消防団員や土木関係職員など300人余りが参加。堤防の欠壊や漏水を防ぐ水防工法の説明のあと、土のうや杭、なわ作りなどの指導を受け、積土のう、木流し、などの作業に汗を流していました。

### 汗だくで水防訓練を実施



### 消防大会で日頃の訓練を披露

町消防訓練大会を7月22日西小グラウンドで300人余りが参加して開催。火災から町民の貴重な財産と尊い生命を守るため、日頃の訓練の成果を炎天下で披露しました。結果は、規律で①第5分団(糠沢)②第10分団(本郷以外)、小型ポンプ操作では①第9分団(七日市)②第6分団(栄)、自動車ポンプ操作は①第3分団(坊沢)②第7分団(脇神)がそれぞれ入りました。

夏の風物詩鷹巣神社の祭典は、7月24の宵祭、25の例大祭が行われ、延べ4万5千人の人出でにぎわいをみせていました。町内には曳山や置き舞台が3台と、13団体の子どもみこしが、威勢のよいかげ声とともに、町内を練り歩き祭典を盛りあげていました。また住吉町通りには、例年より多い250店の露店がたちならび訪れる家族づれで通りは、ごったがえしていました。

### 夏祭りに4万5千人の人出



# の広場



東保育園  
ひかべ たくくん(5歳)



高校スポーツの最高の荣誉でありますインターハイの成功心からおよろこび申し上げます。待ちにまった猛暑のもとの雄和町での総合開会式、当町でのバレーの開会式、又毎日通いつづけたバレー会場への道すが



東横町 長崎 八重子 (53歳)

まごころの町

## 今回のテーマ『高校総体を見て』

## 対談 親の意見・子供の意見



コウホネ  
ヒツジグサ科

発音、コーホネ、小川や池沼に生える多年生水草、名前は河骨の意、根茎が白骨に似ている。花は初夏開き黄色。乾燥根茎を気分のすぐれぬ時、一日量、5~10g 煎じて服用する。

(南小学校 畠山 益徳先生)

ら、町民総出でまごころこめて育て上げたフラワーボックスの花々が、色鮮かに咲きほこり、美しい緑の田園がどんなにか選手団の心を暖かくなごませてくれた事かと思えます。若さあふれる力一杯の青春を爆発させ、白球を追うあのすばらしいプレーを見て、これがオリンピックの選手を生みだす日本一のバレーなのかと、唯々感動の連続でした。秋田県代表の我が母校(由利高校)の応援者の一人として、今まで鍛え磨かれた実力を充分発揮される事を心ひそかに祈っ

## ふるさとのみなさんへ

### 全国中学校野球では声を張りあげ応援

千葉原柏市 阿部 アツ子 (42歳)

朝六時四〇分公務員の主人に続いて高校生の長女、中学生の二女、次々と見送ると家の掃除をする暇もなく、パボンパボンと店のチャイムが鳴る、私が永年夢にまでみた美容院も今年で五年目を迎えた。店に出ると隣町に住む鷹巣出身の松尾さん、「アラ、おはあちゃん朝早くからすっかだねなんす」と鷹巣弁丸出しで田舎の想い出話を花を咲かせながらパーマをかける。

子供の成長と共に主婦業に退屈し、何か身につく商売でもと考えたのが美容師。昨年の夏には、中学校野球の全国大会が川崎球場で行われ、二八年前中学生当時の担任だった福田先生が、鷹巣中学校の部長として選手を引率して来られることを聞き、とるものもとありあえず応援にかけつけました。ところが何となつかしい町の方々にお会いし、心を一にして声を張り上げて応援したときの感激は、二四年間の空白があったことなど忘れさせられました。



たかのすをふるさとにもった私は、今しみじみと幸せを感じております。▽阿部さんは、綴子下町大坂幹郎さんの妹です。



東 保 育 園

さいとうなおちゃん(6歳)

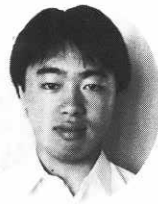


# みんな



ておりましたが、ベスト8で破れさりました。  
 選手団のみなさんはきつと、素朴で親切な町民総主役の応待は、何時までも余韻として、強く心に残り帰路につかれた事かと思えます。

## 総体開催を誇りに



鷹巣高校3年 智 樹  
永 井

八月一日から当町内を主に行なわれた、高校女子バレーの全国大会は、四天王寺高の優勝により無事終了した。それと同時に、自分達の夏休みも終わってしまったような錯覚が、熱戦の余韻と共にしばらく消えなかった。

半世紀に一度の大イベントは「一人一役」のスローガンのもと、大会期間中補助員にとかけずり回ってきた、我々高校生の努力によって成功を収めたものと自負している。

「疲れた」と言いながらも、それぞれの持ち場で、熱心に働く仲間達を各会場で見守っていただけに、選手をはじめ審判員や応援の父兄等が、「補助員の生徒達がよくやってくれた」と、誉めてくださるのを聞くたびにまるで自分ごとのようにうれしくなった。

選手のプレーには、どのチームも自信と気迫が感じられ、見ていると圧倒された。こんな素晴らしい大会がこの町で開かれたことは、とても名誉なことだ。

単なる田舎の町だと思っていたこの鷹巣町で、生まれ育ったことを、今では誇りに思える。

ものは煮こみ料理に使ってみましょう。シチューなどは、生のトマトをいれると驚くほど味がひきたちます。

トマトピューレは、へた、皮種を除いたざく切りを、水なしで中火で煮つめ、小分けにして冷凍すれば年中使えます。

玉ネギ、セロリ、シナモン、パプリカ、塩、砂糖、酢を入れて煮こめば、トマトケチャップができます。

## トマト

トマトは、今では年中手に入れる



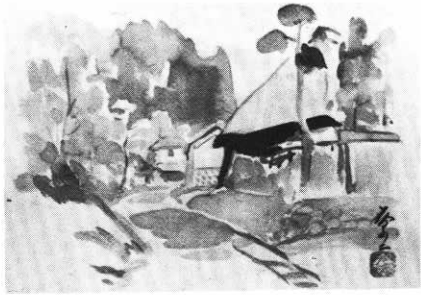
ことができますが、太陽をじかに浴びて木で赤くなった露地ものが味わえるのは、この季節だけ。よく冷やし、新鮮な間に丸ごとかじってみてください。子供のころの味を思い出せます。たくさん買って使いきれない

右の写真は、昭和43年1月15日の成人式。当時の女性はほとんどが和服で参加するので簡素化を求める声と、真冬で帰省者が参加できないということから、45年から8月15日に変えられました。下の写真は昨年の成人式ですが、身軽な服装での参加が目立っています。



## たかのすの昔

おしらせ



一 繪美術会連合委員 九皇堂一氏

八月の健康相談

八月の健康相談は、次のとおりです。
成人健康相談は、二二日です。
時間は、午前九時から午後三時まで、血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、二十日です。
時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿、体重測定など行います。
毎週月曜日には母子手帳を交付します。
※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、十六日、五九年一月生まれとなっております。
受付時間は午前九時半から十時まで。

乳児健康診査は、十六日、五九年四月生まれとなっております。
受付時間は、午後一時から一時半まで、おいでの時は母子手帳とパスポートを忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

胃の検診忘れずに受診しましょう

胃集団検診が各地域で実施されますので、忘れずに受診してください。都合により、日程どおり受診できない方は、もよりの場所を受けてください。
八月十七日から九月一日まで次のとおりです。

- ▽17日、18日、今泉(今泉生活改善センター)
▽21日、前山黒沢(前山公会館)
▽22日、あけぼの町、材木町(あけぼの町公会館)
▽23日、伊勢町、宮前町、材木町
▽24日、東横町、新舟見町
▽25日、住吉町
▽28日、旭町
▽29日、元町
▽30日、大町、幸町、花園町
▽31日、米代町、舟見町
▽9月1日、松葉町、その他(23日から9月1日まで)

結核検診と一般健康診査

場所は鷹巣中央公民館
結核検診、一般健康診査が各地域で実施されます。
結核検診は学生、妊婦、職場で受けている場合は受診しなくてもよい。
一般健康診査の受診対象者は四十歳以上の方で、事業主検診やドック受診予定者または高血圧、心臓、糖尿病等で診察を受けている方は対象となりません。
診査項目は問診、身体測定、血圧測定、検尿、医師による診察を行ないます。

一部負担金は一般診査の方百円、精密診査の方六百円ですが、七十歳以上の方、生保世帯の方は無料です。
日程は次のとおりですので、必ず受診してください。
8月21日、明利又、羽立(明利又生活改善センター)
松沢(松沢藤本広治宅前)
三の渡黒森(三ノ渡公会館)
22日、与助岱(与助岱公会館)
大畑(大畑公会館)
葛黒(葛黒センター)
23日、中畑(中畑公会館)
妹尾館(妹尾館公会館)
七日市、根木屋敷(七日市基幹集落センター)
29日、吉野(吉野細田与七宅前)
岩脇(岩脇公会館)
横瀨(横瀨公会館)
30日、上舟

木(上舟木生活改善センター)
下舟木(下舟木公会館)
吉ヶ沢深沢(吉ヶ沢、深沢公会館)
31日、脇神、上野、藤株、小摩当(沢口林業センター)
9月3日、高村岱、高森岱(高村岱公会館)
品類(品類公会館)
中屋敷(中屋敷公会館)

停電のおしらせ

八月の作業停電は、次の地区です。
▽23日、藤株(午前九時から午後〇時半)
▽27日、昭和(午前九時から正午)
▽30日、坊山、湯の岱(午前九時から午後〇時半)
▽31日、中屋敷(午前九時から午後〇時半)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。
▽花園町、佐藤誠一さんから亡母カネさんの香典返し
▽米代町、大川洋一さんから亡父多郎兵衛さんの香典返し
▽小ヶ田、中島辰雄さんから亡父種蔵さんの香典返し
▽摩当、小坂宗一郎さんから亡父三四郎さんの香典返し
▽綴子、大畑、畠山俊一さんから亡父三太さんの香典返し

▽今泉、篠内哲次さんから亡長男光雄さんの香典返し
▽李岱、畠山久雄さんから亡父原之輔さんの香典返し
▽摩当、小坂守孝さんから亡父為三郎さんの香典返し



7月16日～7月31日

誕生おめでとうございます

- 高橋 宏幸(吉隆) 長男、上町
藤島 由枝(健作) 長女、掛泥
津谷友理子(明彦) 長女、相善町
久留嶋智一(清一) 長男、岩脇
矢田部 亮晃 長男、伊勢町

二人の前途を祝福いたします

- 滝内 直美 田代町
照内 正子 向黒沢
嶋森 忠光 比内町
畠山 真理子 三ノ渡
田村 恒俊 天童市
畠山 美保子 藤株

おくやみ申しあげます

- 小坂三四郎(83歳) 摩当
亀山三五郎(59歳) 田沢
鈴木 其次(81歳) 舟見町
金澤 チエ(74歳) あけぼの町
境 ヤエ(55歳) 掛泥
相馬 善治(88歳) 松葉町